

## 『後回しにしない』～臭いものに・・・～

【マタイ 19：16～30】

最近目に入る様々な問題のほとんどが何か起きるまで何も対処せずに放置して、いざ問題が浮き彫りになった時点でもう手遅れであることがほとんどです。すべき大切な事をめんどくささや優先順位のミスなどからそのまま放置し解決をしない傾向がありませんか？問題に対して思い煩う事はいけません。蓋をして後回しにしては解決はありません。今回お読みした聖書箇所より戒めを守る事は完璧にしていた青年が出てきます。しかしイエス様が注目したのは青年が執着していたお金でした。青年に向かってお金を手放すように言われます。そして青年はイエスの前を去っていきます。むしろここで神様が注目しているのは完璧なクリスチャン生活を送ることではありません。もちろん神様は私達に人間をお創りになった時の完璧な姿を求めています。しかし、完璧な姿になるのは無理な事もご存知です。ですから出来るだけ御心に近づく為に私たちが執着している事を1つずつ手放すように言われているのです。神様は一人ひとりを見ておられます。自分が手放さなければならないものは神様が教えて下さいます。礼拝で毎週語られるは今のあなたに必要な事を語られています。ですから毎週のメッセージの中で必要な事だけを的を絞って受け取り、その事だけを握ってラクダの狭い穴を通りなさい。と神様は語っておられるのです。すべき事を後回しせず、実践する決断していきたいと思います。あなたは主のヒストリーメーカーです。人が描いた道ではなく神様が用意されているオリジナルの道を行かなければならないのです。そのために今すべきことは**①捨てるべきものは捨てる**。神様から捨てるべきものを教えられたのであれば、素直に捨てましょう。それを持ったままではこの先、進んで行くことが困難です。特に「～なら捨てる」という条件付きにして捨てることも間違っているので注意が必要です。『わたしの名のために、(中略)その幾倍もを受け、また永遠のいのちを受け継ぎます。』(マタイ 29:29) この御言葉の中に書かれてあるのは皆、私達の大切な物ばかりです。だからこそ、それらに執着してしまうと的を外してしまいます。しかし全てを捨て(執着せず)主に従えば結果、得たいものは全て得るのです。**②後悔しない。させない**。物事を後回しにする事で後悔が生まれます。また、敵(悪魔)は私たちが決断したことについて、後悔させてきます。神様は後悔しないように「これをやれ」と語って下さいます。ですから、その都度聞いて下さい。勇気をもって決断したのですから前だけを見て進んでいきたいと思います。**③不要なものは捨て続ける**。私たちはイエスキリストを目指し、執着していることを捨て続けることが必要です。1つ捨てて満足することがないようにしましょう！